

令和4年6月5日(日)

「玉造温泉ゆ〜ゆ」では日頃のご愛顧への感謝と皆様の健康促進を目的に「菖蒲湯」を上記日程にて実施致します。

菖蒲湯

しよらぶゆ

1. 場所：玉造温泉ゆ〜ゆ

5階大浴場「男女内風呂」

2. 投入・交換時間（予定）

①10：00頃

②15：00頃

※準備ができ次第、実施しますので予告なく時間を変更する事があります

菖蒲湯は、入浴することで、邪気を払うとされています

中国などでは菖蒲は古来から厄除けとして用いられてきました。

日本では、奈良時代や平安時代の宮廷で、端午の日に厄除けのため菖蒲やよもぎを軒にさしたり、菖蒲の葉の葉玉を柱に下げたと言われています。

現在のように男の子の出生を祝って、端午の節句に菖蒲湯に入ることが習慣になったのは江戸時代からで「菖蒲」の音が「勝負」や「尚武（武事を重んじることの意）」に通じること、また葉の形が剣のようであることから、子どもが剛健に育つことを願ったと言われています。

また成分にアザロンやオイゲノールという精油成分が多く含まれており、腰痛や神経痛を和らげる効果が期待できるとされています。

また、菖蒲には独特の香りがあり、その香りによって菖蒲湯にはアロマセラピー効果もあり、心身ともリラックスすることが期待できます。

お問合せ先：(株)玉造温泉ゆうゆ 松江市玉湯町玉造255番地
TEL (0852) 62-1000 FAX (0852) 62-3012